



横瀬町議会だより

No.97 2013. 1.15 発行



平成24年
12月定例会

新たな年を迎えて

「ことしの抱負」

一般質問

町に聞いた

25年度予算編成
業務委託料

「2名の議員が登壇」

東奔西走！ 議会活動

「研修会（和紙の里）・

秩父クリーンセンター」

新しい年を迎え、早ひと月がたちました。

今号の
ここに注目！

今号は議員の新年の抱負からスタート。また、5ページの12月議会審議結果一覧では、条例改正に注目。条例の改正で何がどうなるのかについて、ピックアップして短く解説してみました。

町民の皆さんが直接要望や意見を議会に出すことができる「請願」「陳情」はご存じでしょうか。6ページに書き方の例も示しています。

ぜひ、ごらんください。

P.8

P.7

P.2

議員、ことしの抱負

子どもの安全・高齢者支援・生活環境整備・観光振興・雇用の確保・復興支援、この政策をバランスよく推進できるよう頑張ります。



ないとうすみお
内藤 純夫

議会運営 (委員長)
産業建設 (副委員長)
議会だより

今年の干支の巳は、執念深いと言われてます。私はこの干支にちなんで、粘り強く、横瀬町が安心して暮らせる町であるために頑張ります。



あらいこじろう
新井 鼓次郎

総務文教厚生 (委員長)
議会だより

町の声をとくさん聞くこと。議論すること。考え抜くこと。行動すること。動力源は熱意と共感。多くの新しい出会いに期待！



とみたよしなり
富田 能成

総務文教厚生・議会運営
議会だより・秩父広域

謹んで新春のお慶びを申し上げます。今年の干支は巳年、私の年です。私は、町に正しく提案し、力強く行動し、真向勝負で頑張ります。



こいずみはつお
小泉 初男

産業建設

いっとうしょうぐう ばんとうしょうこく
「一燈照隅 万燈照国」、必死に立ち上がろうとする人間の強い意志。それを支えようとする人間の真心。「絆」を築き、共助の心を広げましょう。



せきね おさむ
関 根 修

産業建設
議会だより

議長
若林スミ子



働きがいある一年、全力で投球

新年明けましておめでとございませう。

町民の皆様には清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年暮れの総選挙により、「決められない政治」からの変化を求める強い支援で、住民に見える政治をしてほしいという大きな政権交代となりました。しかし、手放しで傍観しているわけにはいきません。住民生活を身近でサポートする議員にとって働きがいのあるものです。

年々、住民ニーズは変化があるものと感じています。気配りをしつつ、住みよいまちづくりにも全力投球で進んでまいります。少子高齢化の急速な変化を見逃さず、町が積極的に取り組んでいかなければならない課題のために頑張る一年になると強い思いを持っていきます。

今後とも、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

「新たな年を迎えて」

急速に進む少子高齢化、人口の減少等で、人と人そして地域内の強い絆が求められております。緑と風が奏でる心和む町・よこぜの実現に向かい、努力したいと思っております。



まちだゆうさく
町田勇佐久
議会だより(委員長)
総務文教厚生

町民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。本年が町民の皆さんにとって最良の年となるよう精進していききたいと思っております。



わかばやし そういちろう
若林想一郎
総務文教厚生

一般質問を7回行いました。目標10回を超えられるようこれからも努力していきます。発言することがまちづくりの第一歩だと信じています。



おおの のぶえ
大野伸恵
議会だより(副委員長)
産業建設

皆様あけましておめでとうございます。国では政権交代がなされましたが、横瀬町においては、町民が平和で安心して生活できる町づくりを目指して頑張ります。



わかばやし せいへい
若林清平
産業建設
議会運営
議会選出監査委員

次の2点を重点に努力いたします。
①ムリ・ムラ・ムダをなくし、身の丈に合ったまちづくり
②広域組合議会の人脈を生かし、秩父地域の発展



わかばやし しんいちろう
若林新一郎
秩父広域(議長)
議会運営(副委員長)
総務文教厚生

副議長

赤岩森夫

皆様の「ご指導」・「ご協力」のもとで
新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで初春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。
昨年12月16日、衆議院選挙が、消費税、環太平洋経済連携協定(TPP)、エネルギー問題等を争点に行われ、自民党が議席を伸ばし、政権復帰いたしました。政治の安定、景気の回復、東日本の被災地の一日も早い復興を期待しています。
当町においては、簡易水道統合計画、中井浄水場の拡張工事が始まり、平成26年度には、赤谷地域に安心安全な飲料水が供給される運びとなりました。
また、橋梁長寿命化計画を建設課で進めています、下横瀬橋については安全を確保するため架け替えの方向で進めています。
今後とも、町の発展のため、議会、執行部一丸となつて町民の負託に応えていきたいと考えています。
今後とも皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。
町民の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のあいさつといたします。





条例の一部改正 こども医療費等の 支払い方法が改善されます

よこぜの未来を担う子どもたち (おゆうぎ会)

町に聞きました、補正予算

一般会計の12月補正額は約2770万円の減額となりました。これは、国庫負担金、県負担金の交付額決定に伴う補正です。

歳出では、埼玉県町村会が進める基幹系システムの共同化に加入するため、クラウドサービス移行の初期導入費用、無線システム普及支援事業として地デジ放送共聴施設補助、太陽光発電補助、小中学校図書費として国語辞典の購入などが計上されました。

平成24年度

一般会計補正予算に関する主な質疑

職員の時間外勤務手当

問 職員の時間外勤務手当について、当初予算に比べ増額幅が大きいが。

答 当初予算を極力抑えて計上しております。今後、前年実績を考慮して計上していきたいと思えます。

地域パワーアップ助成事業

問 地域パワーアップ助成事業の内容は。

答 1団体上限50万円の補助を行っています。今回は、道

路清掃、ガードレール、カーブミラーの清掃、防犯灯の点検、植栽の手入れ等を実施していただいた事業への補助です。

里山・平地林再生事業

問 里山・平地林再生事業費県補助金の竹林伐採等委託料の仕組みは。

答 町と土地所有者で協定を結び、伐採後にもみじを植え、最低5年間、維持管理していただきます。

条例の審議を分かりやすく解説します！

議会審議のうち、予算と並んで重要なものが条例の制定、改廃です。条例は、法令に違反しない限りにおいて町の事務に関して定めることができます。

12月定例会で審議されたもののうち、一部について解説します。かたい文言ですが、身近な事柄です。



今後は、町や議会の権能、町民の町政への関心がより不可欠な時代になると考えます。

「埼玉県暴力団排除条例」が平成23年8月に施行され、県と町が連携して暴力団排除を徹底するため、この条例が制定されました。

新たな地方分権を実施するための法律が平成23年5月に公布されたことによる関係条例の整備です。これにより、今まで国で細かく決められた制度が変わり、地域のことは地域で決定することができるようになりました。今後は、地域に合わせて各市町村の自主性と自立性が高まるようになります。

子ども医療費等の窓口支払いの必要がなくなります。

今まで、子どもの医療費等は窓口で支払ってから償還払いされていましたが、平成25年4月から秩父郡市内の医療機関等で受診する場合、窓口支払いをしなくてよくなります。

(要件により違いがあります。詳しくは、役場からのお知らせをご覧ください。)

平成24年12月定例会 議案と審議結果

専決処分の承認

平成24年度横瀬町一般会計補正予算(3回目)
(衆議院議員選挙費)

全員賛成 **承認**

規約の変更

秩父広域市町村圏組合の規約変更について
埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について

以上すべて 全員賛成 **可決**

平成24年度各会計予算を補正しました

一般会計(4回目)・国民健康保険特別会計(2回目)
介護保険特別会計(3回目)・水道事業会計(3回目)

以上すべて 全員賛成 **可決**

条例の制定及び一部改正

横瀬町暴力団排除条例

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整理に関する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

横瀬町水道の布設工事監督者及び水道技術者に関する条例

横瀬町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例

横瀬町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

以上すべて 全員賛成 **可決**

請願

「国は医学部新設を認めてください」の意見書を国に提出を
求める請願について

全員賛成 **採択**

議員提出議案

横瀬町議会会議規則の一部を改正する規則

横瀬町議会委員会条例の一部を改正する条例

埼玉県立大学に医学部の新設を認めることを求める意見書

以上すべて 全員賛成 **可決**

観光基本計画等作成事業

問 観光基本計画等作成事業の内容は。

答 観光の実態調査をし、ニーズに合った事業展開を計画することで、地域活性化を図りたい。具体的には、駿河台大学に調査指導を委託し、臨時職員にアンケートの作成やデータ集計をお願いしたいと思います。

クラウドサービス導入

問 クラウドサービス導入について、どのような経緯か。

答 町で保管しているデータの格納サーバーのリース期間満了に伴い、クラウドサービスに移行していきたい考えです。埼玉県町村会では、協議会を組織して共同システムの構築を検討しています。データ保護のほか、人件費、リース料の削減等が期待できます。



クラウド…データやソフトウェアなどを個々のパソコンではなく、外部のデータセンターに置いて管理し、ネットワーク経由で利用する仕組み。
サーバー設備費・人件費・場所代・電気代等の費用を削減できるメリットがあります。

皆さんの声を、直接議会へ！

請願書・陳情書の
書き方・出し方を紹介します。

ご存じ
でしたか？



Q1 請願書、陳情書って なんですか？	Q2 請願書と陳情書の 違いは？	Q3 提出した請願書、 陳情書はどうなるの？
<p>町民の皆さんが、町政等について要望や意見があるとき、要望や意見を書いた請願書や陳情書を町の議会に提出することができます。</p> <p>請願書や陳情書は、住民の皆さんの要望や意見を行政に反映させる重要な手段です。</p>	<p>請願書は議員の紹介が必要ですが、陳情書は必要ありません。</p> <p>横瀬町議会では、陳情書も内容により請願書と同じように扱っています。</p>	<p>受け付けた請願書、陳情書は、関係する委員会の調査等を経て、最終的には、横瀬町議会で採択か不採択か決まります（継続審査や議長預かりということもあります）。</p> <p>採択された請願書、陳情書は、町の執行機関に送ったり、県や国に要望書や意見書として提出されたりします。請願書、陳情書の提出者には、議会での審査結果（採択、不採択、継続等）をお知らせしています。</p>
<p>↓</p> <p>要望・意見を 反映させる手段</p>	<p>↓</p> <p>請願は 紹介議員が必要</p>	<p>↓</p> <p>委員会調査 → 本会議採決等</p>

請願書・陳情書の書き方(例)

1 平成 年 月 日

2 横瀬町議会議長 ○○○○様

3 請願（陳情）者 氏 名 ○○○○ (印) 4

住 所 ○○○○○○
○○○○○○

電話番号 ○○○○

5 紹介議員 氏 名 ○○○○ (印)

6 ○○○○に関する請願（陳情）書

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

- 1 日付は提出年月日を記載します。
- 2 横瀬町議会議長宛にします。
(現議長は「若林スミ子」)
- 3 請願、陳情を出す人の
「氏名・住所・電話番号」を記載します。
- 4 請願者、陳情者の押印。
- 5 請願書…紹介議員の署名または記名押印。
陳情書…記載の必要はありません。
- 6 請願、陳情文は「件名・趣旨・理由」を
分かりやすく書いてください。

提出は…… ↓

横瀬町役場 3階にある議会事務局に提出してください。

書き方が分からなければ、議会事務局が相談に乗りますので、お問い合わせください。

連絡先：議会事務局 TEL 25-0119

おおののゆえ
大野伸恵議員が聞く！

25年度予算編成ほか

問 実現なるか、私の提案

答 まだ歳入面が不確定で

発表できません

問

25年度の主力事業は何を考
えているか。また、私が提
案した積極的な観光行政を実施す
べく、観光協会等の運営事業組織
の立ち上げ、美しいまちづくりの
ための素案検討なども予算化する
か。また、水道課浄水場内に太陽
光発電システムを設置すれば、効
果が期待できるか考えるがどうか。

答

副町長：5号線の改良工
事、下横瀬橋の架け替えな
ど継続事業を実施していきます。
新規事業は、国の予算編成の遅れ
から歳入面が不確定のため、まち
づくりの予算も現在はまだ発表す
るに至っていません。
振興課長：観光協会等の運営組織
は計画の段階です。
上下水道課長：太陽光発電システ
ムは監査委員さんからも提言して
いただいております、現在検討を進め
ています。

問

教育委員会(行政委員)では、
いじめ問題を議題に挙げ審
議したか。また、住民に開かれた
委員会となっているか。教育委員
は県内では横瀬町だけ日額報酬だ
が、他町村のように月額報酬にす
る考えはあるか。

答

教育次長：教育長報告の中
で議論しています。会議は
公開です。報酬については、行財
政改革において議論した現在の支
給方法でよいと考えています。

問

お年寄りや子どもの見守り
活動を行う補助交付団体に
ついて、積極的に関わってほしい。
情報は包括支援センターに集約さ
れると思うが、住民に顔の見える
組織としてPRしていただきたい。

答

健康づくり課長：制度の周
知をお願いできればと思っ
ています。職員のPR等、今後検討し
たいと思います。

とみたよしなり
富田能成議員が聞く！

業務委託料ほか

問 継続的な業務委託料は人件費と
関連づけて把握しておくべき

答 まとめているようですよ

問

横瀬町のような小さい町で
は、人件費が財政硬直化の
主たる要因となりうるため、人件
費の負担がどれくらい大きくなっ
ているかをしっかりと把握しておく
ことは重要。外部の人的資源を活
用する業務委託料(平成23年度
2億8970万円で2年連続9%
ずつ増加)を人件費と関連づけて
分析、把握しておく必要があると
考えるが、その内容と金額は。

答

まち経営課長：継続的な業
務委託料については、監査
事務局からの要請もあり、各課に
依頼してまとめています。現状で
は、「長期継続契約を締結するこ
とができる契約を定める条例」に
基づいて各担当課において締結し
ています。

問

10月から11月にかけて根古
屋、宇根で熊が目撃された。
被害情報もあり、住民から児童の
通学等を心配する声も聞かれたが、
対応は。

答

振興課長：防災無線での連
絡、地元住民や猟友会と協
力した追い払いや罠の設置、登山
者用注意喚起看板設置等を実施し
ました。今後も猟友会、秩父警察
等と連携して対応していきたいと
思います。

教育次長：振興課から連絡を受け
て、学校を通じて保護者や安心安
全ボランティアの方に児童生徒の
安全確保のため、見守りをお願い
しました。今後も児童生徒の安全
な通学のために、教育委員会の対
応や学校の措置はもとより、保護
者や安心安全ボランティアの方々
の見守りをお願いしたいと思います。



一般質問の記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています。
全文は、図書館に設置されている会議録のほか、町ホームページからもご覧いただけます。



知ってください！ 議会活動

会議だけじゃない！
「見て・聞いて・じかに感じる」
これも議員の仕事です。



会議で協議したり、調査をすることだけが議員の仕事ではありません。
先進的な取り組みをしている自治体を見に行ったり、町内に危険箇所があれば現場に足を運んだり……。
町民の皆さんに「議員ってこんな活動もしているんだ」ということを知っていただくと同時に、「ここへも行ってみたら」という提案もお待ちしております。

東秩父村・和紙の里



説明を受けながら手すき和紙体験も

秩父町村議員クラブ研修会

2012.11.21 (木) 議会議員：9名

和紙の里で歴史を学ぶ

東秩父村・和紙の里において、秩父町村議員クラブ研修会が行われました。

東秩父の和紙の歴史・製法を学び、手すき和紙体験をしました。

研修会終了後、交流会が開かれ、東秩父村・長瀨町・皆野町の議員の方々と親交を深めました。

東 西
視 察
奔 走
研修
コンメンタル

産業建設常任委員会が、秩父クリーンセンターを視察し、ごみの受け入れ及び焼却炉を視察しました。

視察後、担当者より、ごみの受入量や焼却炉の稼働状況の推移、横瀬町の負担金の状況について説明を受けました。

秩父クリーンセンター

2012.11.30 (金) 産業建設常任委員会：5名・議長

焼却炉の状況などを視察



秩父クリーンセンター

「私たちが編集しています！」 議会だより編集委員会

委員長	町田勇佐久	
副委員長	大野 伸恵	
委員	関根 修	
委員	内藤 純夫	
委員	新井鼓次郎	
委員	富田 能成	

(Y・M)

今、団塊の世代の高齢化が始まり、近い将来、65歳以上の高齢者人口が、30%を超えると言われております。県立大学に医学部を新設し、早急な医師不足の改善が望まれます。

また、今、団塊の世代の高齢化が始まり、近い将来、65歳以上の高齢者人口が、30%を超えると言われております。県立大学に医学部を新設し、早急な医師不足の改善が望まれます。

編集後記



いよいよ。

平成25年の新春を迎え、おめでとう

昨年暮れには東日本大震災後、初の大型選挙が実施され、低い投票率の中、自民党が圧勝しました。横瀬町議会も国政選挙と並行し、12月13日に開催され、多くの案件が議決されると同時に、請願として「埼玉県立大学に医学部の新設を認めることを求める意見書」を、内閣総理大臣等に提出することが議決されました。